



# DIGIT III



AirTurn DIGIT IIIは、8ボタンの充電式Bluetooth多機能リモコンです。

DIGIT IIIは、PC、Mac、Androidデバイス、Apple iDevices (iPod、iPad 3以降、iPhone 4以降)を含むほとんどのBluetooth 4.0タブレットとコンピュータで動作します。DIGIT IIIは、iOSまたはMacアプリを使用して自分仕様にカスタマイズすることも可能です。

*Manual Version 1.3*



## 電源のオン/オフ



AirTurn DIGIT IIIの電源を入れるには、緑色の電源を

1～2秒間押し続けけてください。電源が入ると赤色のランプが消灯し、青色のインジケータランプが点滅し始めます。

電源を切るには、緑の電源ボタンを約2秒間押し続けます。

電源が切れ、赤と青の両方のLEDライトが消灯したら電源ボタンを離してください。

DIGIT IIIは、デバイスのBluetoothとペアリングの設定がされていない場合は、2-3分後に電源が切れるようになっています。

また、お使いのデバイスの電源をオフにすると、信号を感知し数分後に DIGIT IIIの電源が切れるように設計されています。

## ペアリングと接続

DIGIT III の電源を入れ青色のLEDが1秒に約2回点滅している状態がディスカバーモード=検知モードです。 その状態でデバイスのBluetoothをONにすると、次の形式で表示されます。

### DIGIT3v1.3.0 ABCD

v1.3.0はバージョンを表し、ABCDは Bluetooth Macアドレスの最後の4文字を表しています。

DIGIT III を iPad、iPod、iPhoneなどのiOSデバイスとペアにするには、次の順序で行います。

**設定→BluetoothをON→表示された DIGIT3-ABCDの文字列 (またはアクセサリ)をタップ→ペアリングをタップ**

ペアになると、青色のLEDが約4秒に1回の点滅に変わります。

一度ペアリングがされると、ペアリングの解除の操作をするまで電源投入時に自動的にホストデバイスに接続するようになります。

## ペアリングのリセット（解除）

DIGIT IIIは、同時使用の混線を防ぐため、一台に対し一つのみに接続されるようになっています。その為、1つのデバイスから別のデバイスに切り替える度に、ペアリングのリセットが必要となります。

- ①使用のタブレットまたはコンピュータからBluetoothペアリングを削除します。
- ②DIGIT IIIの電源を入れた状態で、電源ボタンを押し続けます。約2秒後にLEDが消え電源が切れているように見えますが、電源ボタン離さずに押したままにしてください。
- ③約6秒で両方のLEDが3回点滅します。3回目の点滅が消えたら、電源ボタンを離します。
- ④これでデバイスがリセットされましたので、DIGIT IIIをオンにして、希望のホストコンピュータと再度ペアリングしてください。

## モード

DIGIT IIIには、6つのモードがあり、ボタンを押したときに送信される6つの異なる信号の組み合わせの切り替えが可能です。

モードを変更するには、モード番号に対応する赤色LEDが点滅する回数だけMODEボタンを押し続けます。

たとえば、モード4に変更する場合は MODE ボタンを押し赤色のLEDが4回点滅したのを確認しボタンを離します。

赤と青の両方のLEDが、選択された MODE 番号の回数だけ点滅しますので確認してください。

DIGIT IIIは、電源を切っても設定されたモードを記憶します。

また、Airturn Manager Appを App Storeからダウンロードすることで、任意のボタン操作にカスタマイズすることも可能です。

次の図は、MODEボタンを押し、赤色LEDが何回点滅するかに応じて、選択されるMODEを示しています。

Press	Mode(モード)
1	Gatt (Proprietary) / GATT(独自モード)
2	Presentation 1 / プレゼンテーション1
3	Presentation 2 / プレゼンテーション2
4	Media・Camera / メディア・カメラ
5	Assist Mode / アシストモード
6	Studio Mode / スタジオモード

1. GATT独自モード。使用しているアプリで指定されている場合のみ、このモードを使用してください。
2. プレゼンテーション1は、Powerpoint、Keynoteなどの一般的なプレゼンテーションアプリケーションで最も一般的に使用されます。







3.プレゼンテーション2は、Mac / PC Word、Adobeなどのオフィスアプリケーションに使用されます。

4.メディア / カメラモードは、リモートコントロールをサポートするiTunes、およびその他のオーディオおよびマルチメディアプレーヤーに使用されます。ほとんどのタブレットコンピュータでカメラやビデオをリモートで操作する場合にも使用できます。最良の結果を得るには、カメラモードを使用するときにメディアプレーヤーを閉じます。

5.アシストテックモードは、ナビゲーションにスペースキーとエンターキーを使用する特定のアプリケーションに使用されます。

6.スタジオモードは、キーボードコントロールをサポートするDAWアプリケーションでのナビゲーションに使用されます。特定のキーは、DAWアプリで設定する必要があります。

次の図は、各モードで送信された文字を示しています。

Button	Presenter 1 Mode 2	Presenter 2 Mode 3	Media/Camera Mode 4	Assist Tech Mode 5	Studio Mode 6
	Up Arrow	PgUp	Volume Up Camera Video	Space	3
	Left Arrow	Left Arrow	Previous Track	1	P
	Right Arrow	Right Arrow	Next Track	Enter	;
	Down Arrow	PgDn	Volume Down	2	Shift+R
	Enter	Enter	Play/Pause	Home	Space
	b	b	Home	Keyboard	CTRL+Z

## iOSでの仮想キーボードの切り替え



DIGIT IIIは、モード 2～6 では、iOSの外部キーボードとして接続されています。

キーボードキーは、モード5で仮想キーボードが必要なiOSアプリでキーボードのオン/オフを切り替えます。入力用のアクティブなテキストボックスがある場合にキーボードボタンを押します。

電源ボタンを短く押すと、モード2～6のどのモードでもiOS内蔵のキーボードに切り替えることが可能です。

## 電池の充電

バッテリーを充電するには、充電ケーブルを DIGIT IIIのマイクロUSBポートに差し込み、もう一方をPCのUSBポートに接続します。また、任意の USB充電器 を使用することも可能です。

ラップトップコンピュータや、スリープ設定のコンピュータからの充電は正しく充電できない可能性があります。

## LEDの表示

LED	Action	Meaning
Blue	早い点滅	ディスクカバーモード/ホストに接続しようとしています。
Blue	遅い点滅	ホストに接続されています。
Blue	常灯	キーが送信されました。
Red	遅い点滅	バッテリーが少なくなっています。
Red	常灯	充電中です。(充電中のみ点灯)
Blue/Red	常灯	充電済です。(充電中のみ点灯)

## AirTurn Manager

AirTurn Managerは、AirTurn DIGIT III をカスタマイズするために作成されました。DIGIT IIIの多くの機能やコードを変更することができます。

Mac または iOS用のApp Storeからダウンロードしてください。

## 注意

- 直射日光の当たる場所や湿気の多い場所で長時間放置しないでください。
- ユーザーが修理できる部品はございませんので、装置を開けないようにしてください。
- リチウムポリマー電池が入っています。バッテリーは現地の法律に従って処分する必要があります。

